第１版
2002 年 3 月

WARPSTAR
ワイヤレス LAN 内蔵パソコンとの接続について

【対応機種】 AtermWL50T、AtermWB50T、AtermWL30A、AtermWB20R、AtermWL20R、AtermWB45RL、AtermWB55TL、AtermWB65DSL、AtermWBR75H、AtermWDR85FH
【ソフト名】 Aterm WARPSRAR ベース ファームウェア Ver.6.14 以降推奨
Aterm WARPSTAR ユーティリティ Windows®版 Ver.6.22 以降推奨
【対応パソコン】AtermStation (http://121ware.com/aterm/) (平成１４年４月から)の「ワイヤレス LAN 相互接続確認情報」ページの「ワイヤレス LAN 内蔵パソコン タイプ一覧」を参照下さい
【著作権者】 日本電気株式会社、NEC アクセステクニカ株式会社
【対象ユーザ】 上記の WARPSTAR シリーズを Windows® Me/98/XP/2000（日本語版）でご使用のお客様
【転載条件】 転載禁止

AtermStation（http://121ware.com/aterm/）（平成１４年４月から）にて、ファームウェア Ver.6.14 とユーティリティ Ver.6.22 が公開されています。（平成１４年３月現在）
ファームウェア Ver.6.14、ユーティリティ Ver.6.22 以降へのバージョンアップをおすすめします。

もくじ

はじめに

本書はワイヤレス LAN（IEEE802.11b）内蔵パソコン（Lavie や VALUESTAR）を、ワイヤレスでWARPSTER シリーズに接続してブロードバンドインターネット接続するための設定について説明しています。ご使用になる前に必ずお読みください。

また、本書はファームウェア（Ver.5.00 以降）/ユーティリティ(Ver.6.00 以降)の手順で説明をしています。お使いの装置が、AtermWB45RL、AtermWB55TL、AtermWB65DSL AtermWL50T、AtermWB50T、AtermWL30A、AtermWB20R、AtermWL20R、の場合は、最新のファームウェアとユーティリティにバージョンアップすることをおすすめします。１－２章を参照して、AtermStation（http://121ware.com/aterm/）（平成 14 年 4 月から）のバージョンアップコーナーから最新のファームウェア/ユーティリティを入手して装置のバージョンアップを行っておいてください。バージョンアップのしかたについては、バージョンアップコーナーの各機種のページを参照してください。

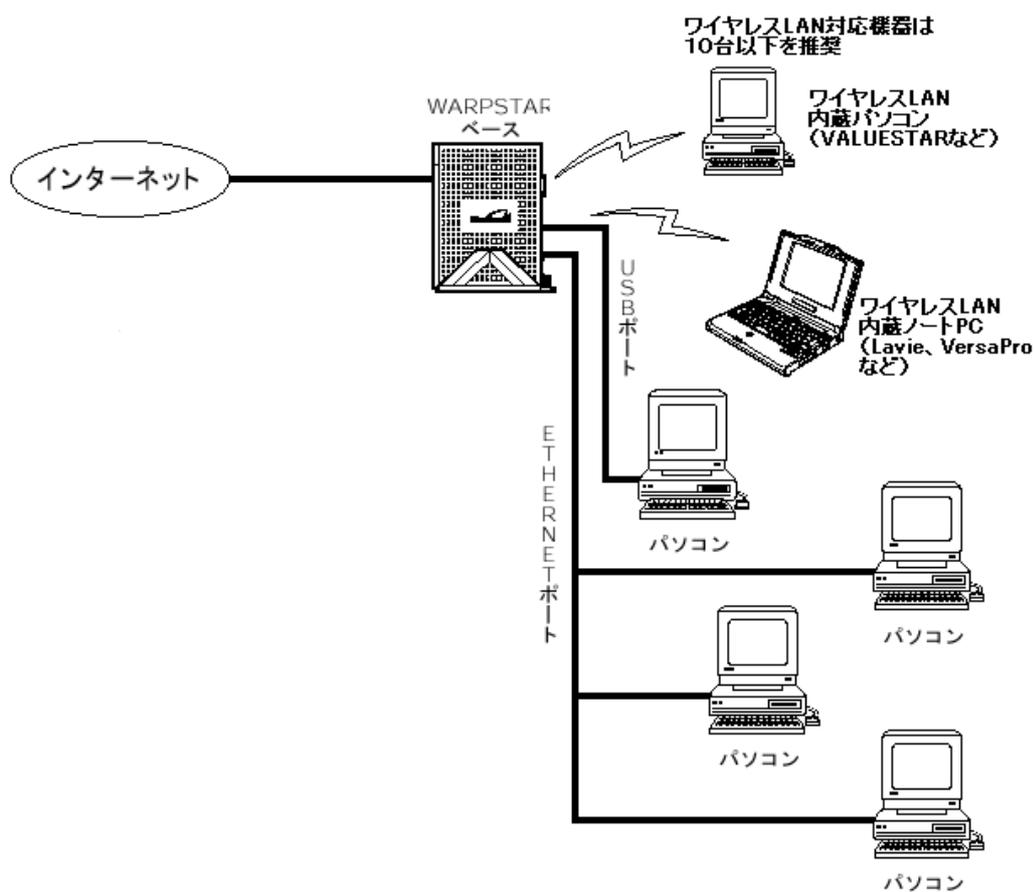
AtermStation（http://121ware.com/aterm）にて、ファームウェア Ver.6.14 とユーティリティ Ver.6.22 が公開されています。（平成１４年３月現在）
ファームウェア Ver.6.14、ユーティリティ Ver.6.22　以降へのバージョンアップをおすすめします。

AtermStation のアドレスは平成１４年４月８日よりきりかわります。
それまでの間にアクセスされる場合は
http://Aterm.cplaza.ne.jp/　をご利用下さい。

Windows® Me は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。
Windows® 98 は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。

１接続する前に

【 1-1 ﾌﾞﾛｰﾄﾞﾊﾞﾝﾄﾞｲﾝﾀｰﾈｯﾄ 接続について 】

ワイヤレスLAN(IEEE802.11b)を内蔵したパソコンをワイヤレスでWARPSTERシリーズに接続してブロードバンドインターネット接続することができます。

・ワイヤレスLAN内蔵パソコンの接続確認情報は、ホームページ AtermStation
　(http://121ware.com/aterm/)にて順次ご案内いたしますので、事前に確認してください。

※ WBR75H、WDR85FH、WB45RL、WB55TL、WB65DSL、WB50T、WB20RでワイヤレスLAN機能を使用するには、WL11CA、WL11Cを拡張カードスロットに装着する必要があります。

【 1-2 バージョンアップの確認 】

WARPSTAR のバージョンを確認しましょう

①ファームウェアは次のバージョン以降になっていますか。
ファームウェア：Ver.6.14 以降推奨
■ファームウェアバージョンの確認のしかた
・［スタート］→［プログラム］→［Aterm WARPSTAR ユーティリティ］→［らくらくアシスタント］を選択し、らくらくアシスタントを起動します。
・[システムの状態］をクリックします。
・一覧の中にファームウェアのバージョン情報が状態に表示されます。

らくらくアシスタントに［システムの状態］ボタンがない場合は次の方法で確認します。
・[スタート］→［プログラム］→［Aterm WARPSTAR ユーティリティ］→［Aterm WARPSTAR らくらくアシスタント］を選択し、らくらくアシスタントを起動します。
・[ファームウェアのアップデート］ボタンをクリックします。
・[WARPSTAR 本体］をチェックして［ＯＫ］をクリックします。
・[次へ］をクリックします。
・[AtermWL の情報］欄のファーム（本体）のバージョンを確認します。
[キャンセル］をクリックします。

②ユーティリティは次のバージョン以降のものが用意されていますか。
ユーティリティ：Ver.6.22 以降推奨
■ユーティリティバージョンの確認のしかた
・らくらくアシスタントのバージョン情報はらくらくアシスタント左下にある Version xxxx（x は数字）で確認します。
（Ver.6.22 の場合 Version 6220 と表示します。）

③ファームウェア／ユーティリティのバージョンアップ
ホームページ （http://121ware.com/aterm/ 平成 14 年 4 月から）のバージョンアップコーナーから最新のファームウェアとユーティリティを入手してバージョンアップを行っておいてください。

> **《お願い》**
> ●ファームウェアのバージョンアップを行なう前に新しいバージョンのユーティリティをインストールすると、らくらくアシスタントの設定が途中で止まってしまう場合があります。 必ず、ファームウェアのバージョンアップを先に行なってください。

2 ワイヤレスLAN内蔵パソコンの設置・設定

インターネット接続までの設定の流れ

ワイヤレスLAN内蔵パソコンの
ワイヤレス設定をする（２章 P5参照）

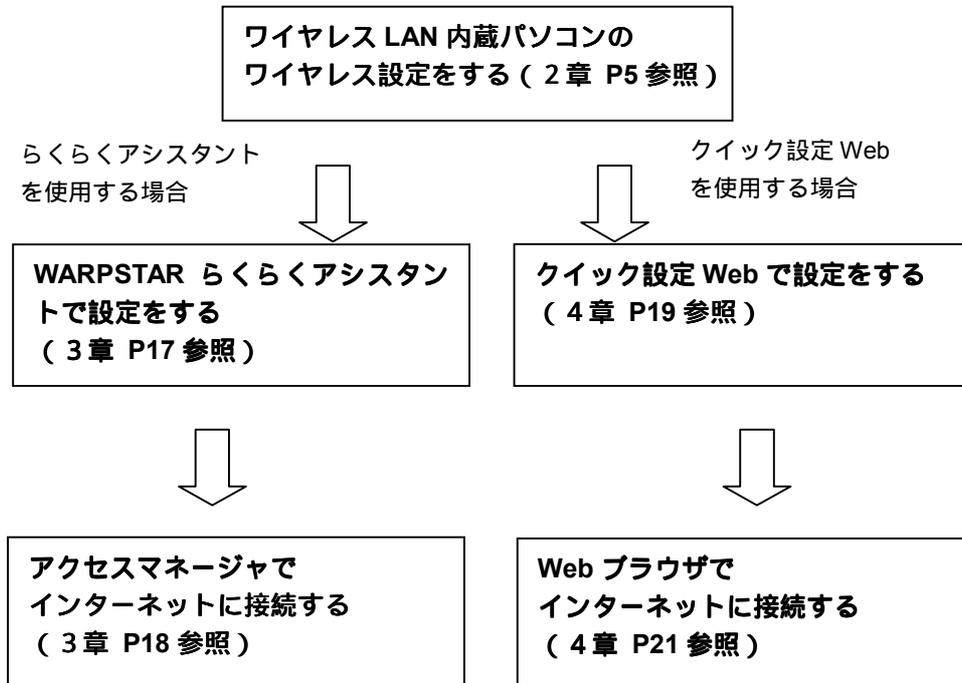
※らくらくアシスタント
を使用する場合

※クイック設定Web
を使用する場合

WARPSTAR らくらくアシスタントで設定をする
（３章 P17参照）

クイック設定Webで設定をする
（４章 P19参照）

アクセスマネージャで
インターネットに接続する
（３章 P18参照）

Webブラウザで
インターネットに接続する
（４章 P21参照）

【 2-1 設定の方法の種類について 】

WARPSTARの設定を行うには次の2つの方法があります。ご利用の環境に合わせて設定方法を選択してください。

らくらくアシスタントで設定する

「らくらくアシスタント」を利用して、LAN 機能、インターネット接続の設定を簡単に設定することができます。また、WARPSTAR ベース、WARPSTAR サテライト（WL11CA ）／（WL11U ）に接続したどのパソコンからでも同じように設定を行うことができます。
※らくらくアシスタントで設定を行うと､アクセスマネージャを利用してのマルチライン接続やアプリケーションプロファイル機能がご利用になれます。
らくらくアシスタントは、ドライバのインストールなどを行ったり、インターネット接続設定、バージョンアップなどを行うことができます。

設定ユーティリティは以下のOS で使用できます。
・Windows® Me 日本語版
・Windows® 98 日本語版
・Windows® 98SE 日本語版
・Windows® XP 日本語版
・Windows® 2000 Professional 日本語版

ブラウザで基本設定（クイック設定Web ）～ファームウェアVer.6.03以降

ワイヤレスLAN内蔵パソコンのワイヤレス設定をすることで､パソコンのブラウザ機能があれば､らくらくアシスタントがなくてもブラウザを使ってWARPSTAR のインターネットに接続するまでの設定をすることができます。（ダイヤルアップ接続の場合は、自動接続が利用できません。アクセスマネージャをご使用ください。）
クイック設定Web を使用してインターネット接続設定を行うと､アクセスマネージャを使用せずにインターネットに接続することができますので､ゲーム機などを使用したインターネット接続も可能となります。
ご利用できるWWW ブラウザは次のとおりです。
・Internet Explorer 4.0 以上（5.5　以上推奨）
・Netscape Communicator 4.0 以上（6.1　以上推奨）
・Net Front for Δ（株式会社ACCESS ）(“Play Station　2　”対応WWW ブラウザ)
※ USB- LAN やサテライトからもらくらくアシスタントでドライバのインストールが終わってパソコンとの接続ができる状態になってからクイック設定Web の利用が可能です。
※ 設定できるインターネットの接続先は、自動接続の1ヶ所のみです。アプリケーションプロファイル、マルチラインは利用できません。

【 2-2 ワイヤレス LAN 内蔵パソコンの機種タイプを確認する 】

ご使用のワイヤレス LAN 内蔵パソコンの機種や OS によって設置・設定方法が異なります。
お使いのパソコンの機種が Lavie か VersaPro で【OS が Windows®XP の場合】→P8、
お使いのパソコンの機種が Lavie か VersaPro で【OS が Windows®XP 以外の場合】→P11
お使いのパソコンの機種が VALUESTAR 場合→P12

ワイヤレススイッチ方式のパソコンの一覧は AtermStation(http://121ware.com/aterm/)の「ワイヤレスLAN相互接続確認情報」の中の「ワイヤレスLAN内蔵パソコン タイプ一覧」を参照ください。

・お使いのOSがWindows®XPまたはWindows®2000の場合、ネットワークの設定は「コンピュータの管理者」アカウントを持つユーザが行ってください。「制限付き」アカウントでは、一部の設定ができません。
・ネットワークの設定など詳しくは、Windows®のヘルプ（ヘルプとサポートセンター）をご覧ください。

【 2-3 ワイヤレスLAN内蔵のLavieまたはVersaProの場合 】

（注意）Lavie/VersaProをご使用の場合はパソコン側の制限により、対応可能無線チャネルは「1ch～11ch」となっています。

Windows®XPの場合

1）WARPSTARの電源を入れる

AtermWB50T/WB20R/WB45RL/WB55TL/WB65DSL/WBR75H/WDR85FH をお使いの方はカードをWARPSTARにさしてから電源を入れてください。

2）続けて以下を行う

１．パソコンの電源を入れ、ワイヤレスランプが点灯していることを確認する

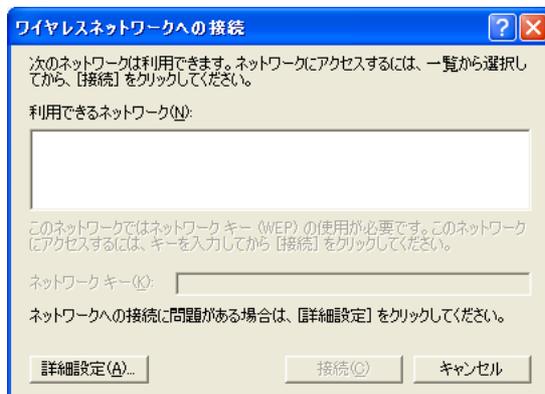
・点灯していない場合は、ワイヤレススイッチでランプを点灯させてください。

・ワイヤレススイッチには「ホットキー」タイプと「プッシュ式トグルスイッチ」タイプと「スライド式スイッチ」タイプがあります。それぞれのワイヤレススイッチのオン／オフの仕方はご使用になっているパソコンの取扱説明書をご覧下さい。

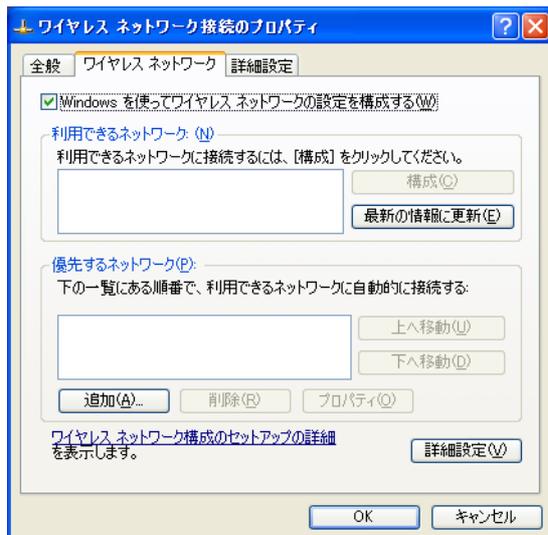
２．「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「通信」→「ネットワーク接続」をクリックする

「ネットワーク接続」ウィンドウが表示されます。

３．「ワイヤレスネットワーク接続」をダブルクリックする

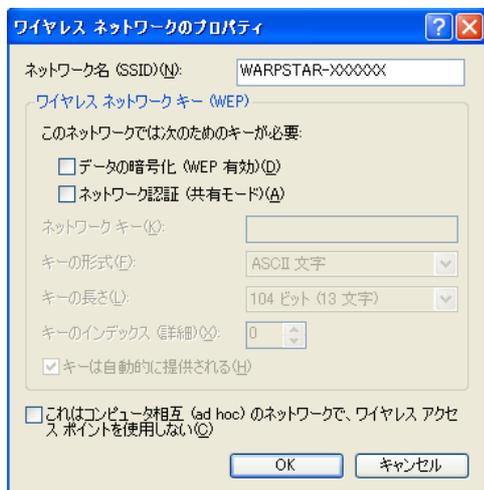
「ワイヤレスネットワークへの接続」ウィンドウが表示されます。

４．「詳細設定」ボタンをクリックする

「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

５．「ワイヤレスネットワーク」タブをクリックする

①「Windows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する」にチェックが入っていることを確認する。
②「最新の情報に更新」ボタンをクリックし、「利用できるネットワーク」欄から親機「WARPSTAR-XXXXXX」をクリックし選び、「構成」ボタンをクリックする。
「ワイヤレスネットワークのプロパティ」が表示されます。

【チェック】
・一覧を更新しても WARPSTAR（ベース）のネットワーク名が表示されない場合は、一度 WARPSTAR（ベース）の電源をオフにし再びオンにした後で、WARPSTAR（ベース）前面ランプの点滅が終わるのを待ってから、再度「更新」ボタンをクリックしてください。
・WARPSTAR（ベース）の出荷時のネットワーク名は、「WARPSTAR-XXXXXX」（XXXXXX は WARPSTAR（ベース）の背面もしくは側面に記載されている 10BASE-T もしくは WAN/PC の MAC アドレス下６桁）です。

６．「ＯＫ」ボタンをクリックする

「ワイヤレスネットワークのプロパティ」が表示されセキュリティの設定ができますが、出荷状態のまま WARPSTAR をご使用の際は、暗号キーが設定されていないので、そのままＯＫボタンを押してください。

【チェック】
・セキュリティの設定を行うことで、ワイヤレスネットワークの外部からの不正なアクセスを防止することができます。
・セキュリティの設定を行う場合、親機（WARPSTAR）で暗号キーが設定されている場合は、「ネットワークキー」に親機と同じ暗号キーを入力してください。WARPSTAR の暗号キーの設定方法、確認方法については、WARPSTAR の取扱説明書を参照してください。

７.「ＯＫ」ボタンをクリックする

しばらくすると、画面右下の通知領域に「ワイヤレスネットワーク接続に接続しました」と表示されます。

Windows®XP以外の場合

1）WARPSTARの電源を入れる

AtermWB50T/WB20R/WB45RL/WB55TL/WB65DSL/WBR75H/WDR85FH をお使いの方はカードをWARPSTARにさしてから電源を入れてください。

2）続けて以下を行う

１．パソコンの電源を入れ、ワイヤレスランプが点灯していることを確認する

・点灯していない場合は、ワイヤレススイッチでランプを点灯させてください。

・ワイヤレススイッチには「ホットキー」タイプと「プッシュ式トグルスイッチ」タイプと「スライド式スイッチ」タイプがあります。それぞれのワイヤレススイッチのオン／オフの仕方はご使用になっているパソコンの取扱説明書をご覧下さい。

２．Lavie に内蔵されている無線モジュールのユーティリティ「ORiNOCO Client Manager」からプロファイルを開いて「Nwtwork Name」に WARPSTAR ベースの「ネットワーク名」と同じ名称を入力する

WARPSTAR ベース「ネットワーク名」の出荷時初期値は「WARPSTAR-XXXXXX」となっています。
”XXXXXX“ は本体背面もしくは側面にある 10BASE-T もしくは WAN/PC の MAC アドレスの下６桁です。

３．上記設定で「ORiNOCO Client Manager」のアイコンが緑色（電波良好の状態）になることを確認する

４．Windows®のコントロールパネルの「ネットワーク」で対象のワイヤレス LAN 機器のネットワークアダプタが TCP/IP プロトコルにバインドされていることを確認する

TCP/IP プロトコルがインストールされていない場合はインストールしてください。

５．Windows®の「スタート」-「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「winipcfg」等を実行して、IP アドレスが正しく取得できることを確認する

出荷時設定の状態では、192.168.0.* の番号が表示されます。

【ご注意】
WARPSTAR ユーティリティにある WARPSTAR サテライトマネージャは AtermWARPSTAR サテライトの専用ユーティリティです。無線 LAN 内蔵パソコンではご使用になれません。

【 2-4 ワイヤレス LAN 内蔵の VALUESTAR の場合】

（注意）VALUESTARをご使用の場合はパソコン側の制限により、対応可能無線チャネルは「1ch～11ch」となっています。

1）WARPSTARの電源を入れる

AtermWB50T/WB20R/WB45RL/WB55TL/WB65DSL/WBR75H/WDR85FH をお使いの方はカードをWARPSTARにさしてから電源を入れてください。

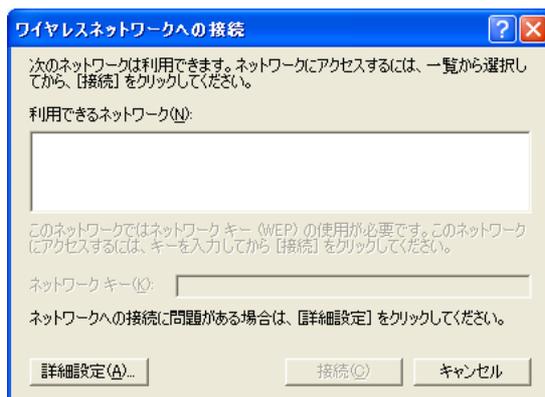
2）続けて以下を行う

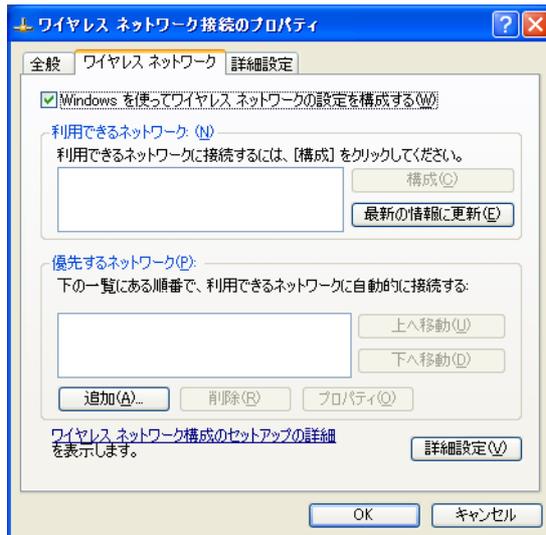
1．パソコンに添付のアンテナを取り付けます。

（1）パソコンの電源を切り、接続されているすべてのケーブルを取り外す
（2）Y と書かれているコネクタに添付のアンテナのプラグを差し込む
コネクタ中心部の小さな穴に、プラグの中心にある金属線を差し込んでください。
（3）プラグの先端のネジを右に回し、止まるまでしっかり固定する
（4）アンテナをパソコン本体の上などに置く
（5）手順（1）で取り外したケーブルを全て取り付ける

2．パソコンの電源を入れる

3．「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「通信」→「ネットワーク接続」をクリックする
「ネットワーク接続」ウィンドウが表示されます。

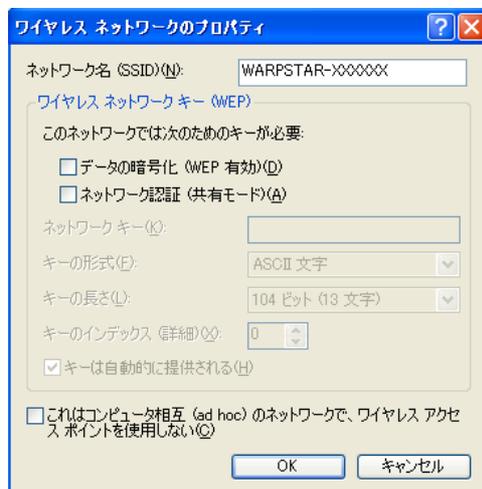
4．「ワイヤレスネットワーク接続」をダブルクリックする
「ワイヤレスネットワークへの接続」ウィンドウが表示されます。

5．「詳細設定」ボタンをクリックする
「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

6．「ワイヤレスネットワーク」タブをクリックする

①「Windows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する」にチェックが入っていることを確認する。

②「最新の情報に更新」ボタンをクリックし、「利用できるネットワーク」欄から親機「WARPSTAR-XXXXXX」をクリックし選び、「構成」ボタンをクリックする。
「ワイヤレスネットワークのプロパティ」が表示されます。

【チェック】
- 一覧を更新しても WARPSTAR（ベース）のネットワーク名が表示されない場合は、一度 WARPSTAR（ベース）の電源をオフにし再びオンにした後で、WARPSTAR（ベース）前面ランプの点滅が終わるのを待ってから、再度「更新」ボタンをクリックしてください。
- WARPSTAR（ベース）の出荷時のネットワーク名は、「WARPSTAR-XXXXXX」（XXXXXX は WARPSTAR(ベース)の背面もしくは側面に記載されている 10BASE-T もしくは WAN/PC の MAC アドレス下６桁）です。

７.「ＯＫ」ボタンをクリックする

「ワイヤレスネットワークのプロパティ」が表示されセキュリティの設定ができますが、出荷状態のまま WARPSTAR をご使用の際は、暗号キーが設定されていないので、そのままＯＫボタンを押してください。

【チェック】

・セキュリティの設定を行うことで、ワイヤレスネットワークの外部からの不正なアクセスを防止することができます。

・セキュリティの設定を行う場合、親機（WARPSTAR）で暗号キーが設定されている場合は、「ネットワークキー」に親機と同じ暗号キーを入力してください。WARPSTAR の暗号キーの設定方法、確認方法については、WARPSTAR の取扱説明書を参照してください。

８．「ＯＫ」ボタンをクリックする

しばらくすると、画面右下の通知領域に「ワイヤレスネットワーク接続に接続しました」と表示されます。

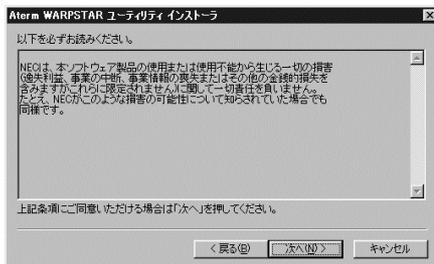
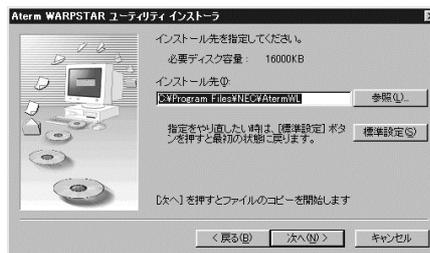
3 WARPSTAR らくらくアシスタントで設定・接続する

【 3-1 らくらくアシスタントをインストールする】

1．ホームページ AtermStationからダウンロードしてきたファイルをダブルクリックする
ユーティリティをダウンロードしなかった方はお使いのWARPSTARに添付されているCD-ROMからインストールしてください。

2．[次へ] をクリックする

3．[次へ] をクリックする

4．画面の同意書を読み、同意できる場合は［次へ］をクリックする

5．表示されたインストール先へインストールする場合は、[次へ] をクリックする
インストール先を変更する場合は、[参照] をクリックして変更してください。

6．[はい] をクリックする。

7．[READMEの表示] にチェック が入っていることを確認し、[完了] をクリックする

8．README をよく読んで、[README] 画面を閉じる
インストールが完了し、らくらくアシスタントが起動します。

9．続けてらくらくアシスタントでLANの設定を行う

？ らくらくアシスタントを起動するには

らくらくアシスタントを終了させた後に、再度らくらくアシスタントを起動するときは、［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］—［Aterm WARPSTAR ユーティリティ］—［らくらくアシスタント］をクリックします。

《お知らせ》

● WARPSTARらくらくアシスタントをインストールすると、インターネット接続や WARPSTARの設定に必要な以下のユーティリティが自動的にインストールされます。

・WARPSTARらくらくアシスタント

・WARPSTARアクセスマネージャ

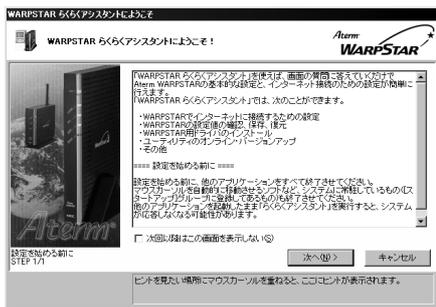
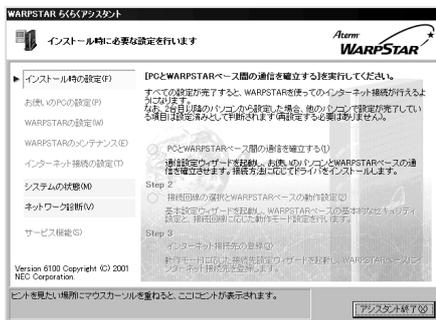
・WARPSTARサテライトマネージャ（インストールされますが、ワイヤレスLAN内蔵パソコンではご使用になれません）

【 3-2 WARPSTARらくらくアシスタントで設定する 】

ここでは、インターネットに接続するための設定を行います。

※以下では、ユーティリティVer.6.22を例に説明します。

１．らくらくアシスタントを起動する

２．[次へ] をクリックする

３．[インストール時の設定] のStep1 [PC と WARPSTAR ベース間の通信を確立する] をクリックする

４．[次へ] をクリックする

５．[ETHERNET ケーブルまたはAterm以外の無線LANで接続] を選択し、[次へ] をクリックする

ワイヤレスLAN内蔵パソコンの場合は [ETHERNET ケーブルまたはAterm以外の無線LANで接続] を選択します

【ご注意】
ワイヤレスLAN（USBボックス）、
ワイヤレスLAN（カード）
はAtermWARPSTARサテライト専用です。無線LAN内蔵パソコンをご使用の場合は選択しないでください。

６．[設定終了] をクリックする

７．続けて [インストール時の設定] のStep2 [接続回線の選択とWARPSTARベースの動作設定] とStep3 [インターネット接続先の登録] を行ってください。

詳細はAtermStation (http://121ware.com/aterm/) に公開されているAtermWDR85FH/WBR75Hの取扱説明書の「回線の選択とWARPSTARの設定をしよう」をご覧ください

【 3-3 アクセスマネージャでインターネットに接続する】

ここでは、アクセスマネージャでインターネットに接続する場合を説明しています。

１．タスクトレイの［アクセスマネージャ］アイコンを右クリックする

２．メニューから［ローカルルータへ接続］または［ダイヤルアップ接続］、［ADSL（PPPoE）接続］をクリックする

ここでは、ローカルルータモードの場合を例に説明します。［ADSL(PPPoE)接続］または［ダイヤルアップ接続］の場合も手順は同じです。

３．［接続］をクリックする

インターネット接続が開始されます。

４．WWW ブラウザや電子メールソフトなどのアプリケーションを起動する

接続中は、WWW ブラウザや電子メールソフトなどのアプリケーションを利用することができます。WARPSTARには、インターネットアプリケーションは添付していません。Windows®に付属のものをご利用になるか、別途ご用意ください。

５．切断するときは、タスクトレイの［アクセスマネージャ］アイコンを右クリックする

６．　［切断］をクリックする

4 クイック設定Webで設定・接続をする

パソコンのブラウザ機能があれば、らくらくアシスタントを使わなくてもブラウザを使ってWARPSTARのインターネットに接続するまでの設定をすることができます。クイック設定Webを使用してインターネット接続設定を行うと、アクセスマネージャを使用せずにインターネットに接続することができます。

【 4-1 クイック設定Webで設定する】

WARPSTARのETHERNETポートに接続している場合は、Internet Explorer や Netscape Navigator などのブラウザを使ってWARPSTARの基本的な設定をすることができます。
あらかじめワイヤレスLAN内蔵パソコンのワイヤレス設定をしておきましょう。

1．パソコンを起動し無線状態が良好なことを確認する

2.ブラウザを起動し、「http://web.setup/」と入力し、クイック設定Webのページを開く

WARPSTARベースのIPアドレスを入力して開くこともできます。
（工場出荷時は192.168.0.1 です。）
例：http://192.168.0.1/

3．管理者用パスワードの初期設定を行う画面に従ってパスワードを設定してください。

4．[設定]をクリックする

※手順３，４は初回のみです。

5．ユーザ名とパスワードを入力する

らくらくアシスタントで管理者パスワードを入力しているときは管理者パスワードを入力します。

ユーザ名には「admin」と入力し、パスワードには手順3で設定した管理者用パスワードを入力してください。
ユーザ名は、すべて半角小文字で入力してください。

6．[OK]をクリックする

7．[基本設定]の▼ をクリックし、[基本設定]を選択する

8．[装置名]にWARPSTARベースの名称を入力する

通常はお買い上げ時の設定のままでかまいません。

9．[内蔵ADSLモデム]を使用するかどうかの設定をする

WBR75Hの場合は、□(使用しない）になっていることを確認します。

１０．［動作モード］を設定する

接続している回線に合わせてWARPSTARの動作モードを設定します。

ADSLモデムに接続

・フレッツ・ADSLなどPPPoEに対応のADSLモデムに接続する場合→［PPPoEモード］

・Yahoo!BBに接続する場合やルータタイプADSLモデムに接続する場合→
［ローカルルータモード］

CATVケーブルモデム→
［ローカルルータモード］

FTTH・光ファイバなど

・Bフレッツなど PPPoE接続→［PPPoEモード］

・IP接続→［ローカルルータモード］

既存のLAN→
［ローカルルータモード］

11.手順10で［PPPoEモード］を選択した場合、PPPoEブリッジを利用するかどうか設定する

PPPoEブリッジを使用すると、パソコンやゲーム機などがPPPoE接続ツールにより直接ADSLとの接続を行うことができるためグローバルIPアドレスを取得できます。フレッツ・ADSLではPPPoEブリッジを利用できるのは1つだけです。また他のパソコンが回線を使用している場合は利用できません。いったん回線を切断したあと接続し直す必要があります。

12．インターネットへの自動接続を行うかどうかの設定をする

アクセスマネージャを使わず自動接続する場合は［する］を選択してください。［しない］を選択すると、アクセスマネージャでのみ接続できるようになります。

13.入力が完了したら、［設定］をクリックする

> **<<お願い >>**
>
> ●クイック設定Web の設定は、［登録］をクリックしてWARPSTAR ベースを再起動してからでないと有効になりません。インターネット接続設定が完了してから［登録］をクリックしましょう。

14．［基本設定］の ▼ をクリックし、［WAN側自動接続設定］をクリックして、接続先の設定を行う

詳細はAtermStation
(http://121ware.com/aterm/)
(平成１４年４月から)に公開されているAtermWDR85FH/WBR75Hの取扱説明書の「インターネットの接続設定をする」を参照してください。

【 4-2 Webブラウザでインターネットに接続する】

クイック設定Web で接続設定が完了してから外部のホームページを開くと、自動的に登録された接続先に接続します。

１．WWW ブラウザを起動する

２．外部のホームページを開く

例）ホームページAterm Station ：

http://121ware.com/aterm/

(平成１４年４月から)

<<お知らせ >>

●アクセスマネージャがパソコンのタスクトレイに常駐していると、アクセスマネージャによる接続／切断が優先されるためクイック設定Webでの接続はできません。

アクセスマネージャのアイコンを右クリックして「終了」してください。